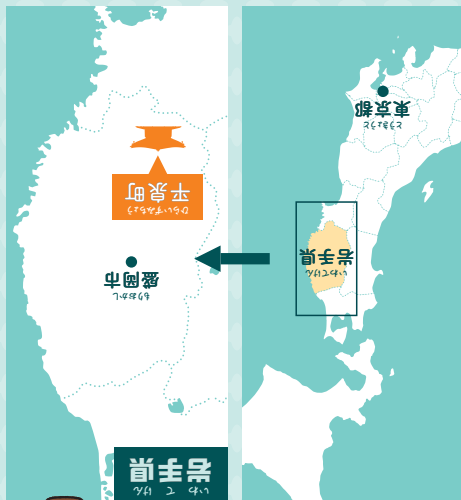




が用いられています。

浄土をあらわしたもので、この地域ならではの豊かな金
た。この華やかな金色堂は、清衡が往生を願った極楽
の教えによる平和な社会を祈って中尊寺を建立しまし
奥州藤原氏初代の藤原清衡（1056-1128）は、仏教



ここにあるの

現在の岩手県の平泉町というところにあ
ります。
11世紀末から12世紀の初めにかけて、
この地を「奥州藤原氏」と呼ばれる一族
がおさめました。奥州藤原氏は、東北地
方で産出する金や良馬、蝦夷ヶ島（現在
の北海道）との交易で得た貴重なアザラ
シの皮などを扱って繁栄し、平泉を東北
最大の都市にしました。



黄金の
ミツ



迦陵頻伽

上半身が人間で下半身が鳥
という、空想上のいきもので
す。極楽に住み、美しい声で
囀（なげ）くいられています。金色
堂にはこの迦陵頻伽をあらわ
した金色のかざりがつけられ
ていました。



今年（2024年）は、金色堂が建てられて900年になります！

中尊寺は平安時代に建立されたお寺で、ユネスコの世界遺産にも登録されていま
す。なかでも、天治元年（1124）に建てられた金色堂は東北地方現存最古の建
造物で、中も外も金色で飾られた世界的にも珍しい姿を今に伝えています。

中尊寺金色堂とは…



展覧会情報

建立900年 特別展 中尊寺金色堂

2024年1月23日（火）～4月14日（日）

東京国立博物館 本館 特別5室
TOKYO NATIONAL MUSEUM [上野公園]

開館時間：午前9時30分～午後5時 ※入館は閉館の30分前まで

休館日：月曜日、2月13日（火） ※ただし、2月12日（月・休）、3月25日（月）は開館

主催：東京国立博物館、中尊寺、NHK、NHKプロモーション、独立行政法人日本芸術文化振興会、文化庁

後援：天台宗、岩手県、平泉町

協賛：SGC、光村印刷

当日券：一般 1,600円 大学生 900円 高校生 600円

※中学生以下、障がい者とその介護者1名は無料。入館の際に学生証、障がい者手帳等をご提示ください。

お問い合わせ：050-5541-8600（ハローダイヤル）

公式ウェブサイト：<https://chusonji2024.jp/>

ホームページはこちらから ▶



博物館からのお願い

- ◇ゆっくり歩いて静かに見よう
- ◇作品やケースにはさわらずに目で楽しもう
- ◇館内でメモを取る時は鉛筆を使おう

NHK_PR



展覧会の予習・復習
はどうぞ！

中尊寺の関連番組情報やデジタル
金色堂のイメージデータをご覧いた
だけます。 アクセスはこちらから ▶



金色堂をまるごと展示！



※イメージ

8KCG映像ベースイメージ ©NHK

岩手・平泉にある中尊寺金色堂。会場では幅約7m×高さ約4mの大型ディスプレイで、本物と同じ大きさの
金色堂を再現します。まるで本物の金色堂にいるような迫力ある映像を、会場で体感してみましょう！

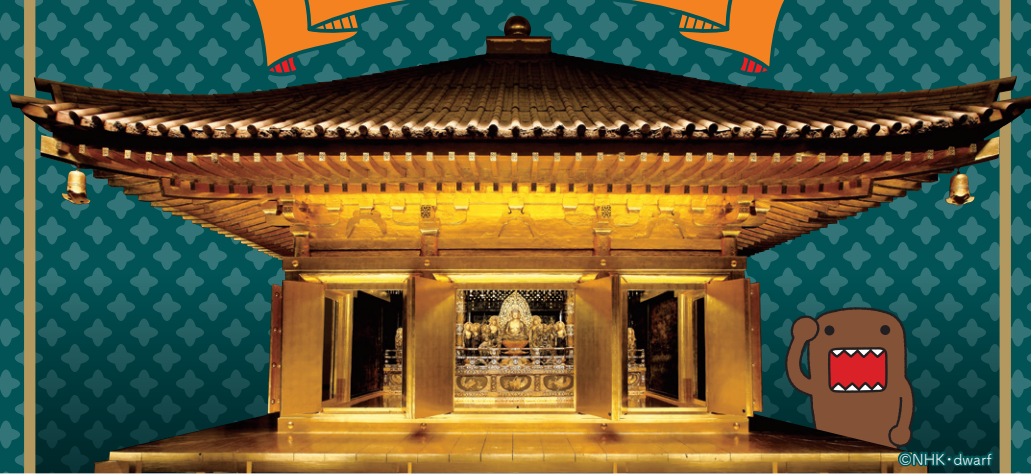
このジュニアガイドは特別展「中尊寺金色堂」の鑑賞の手引きとして小学校高学年から中学生を対象に作成しました。

建立
900年

特別展

中尊寺
金色堂

NHK ジュニアガイド



2024年1月23日（火）～4月14日（日）

東京国立博物館 本館 特別5室
TOKYO NATIONAL MUSEUM [上野公園]

中学生以下は観覧無料です

金色堂には
3つの壇（仏像などを祀る場所）があり、
それぞれの壇上は、仏像を11体ずつ配置して
極楽浄土をあらわしています。

今回の展覧会では、このうちの中央壇にある
11体の国宝の仏像がそろって展示されます。
間近でじっくり拝見できる
貴重な機会です。

金色堂のなかで最も重要な仏像 阿弥陀三尊

極楽浄土の主である阿弥陀如来が菩薩たちを従えています。ふっくら
とした頬をもち、穏やかで上品な美しさが特徴です。



【国宝】
勢至菩薩立像
平安時代・12世紀

【国宝】
阿弥陀如来坐像
平安時代・12世紀

【国宝】
観音菩薩立像
平安時代・12世紀

一番前でみんなを守る守護神

三 天

仏教の世界を護る守護神で、引き締まった顔やダイナミックな動き、
大きくひろがるえがえた袖の表現などがみどころです。こうした動きのある
ポーズは、もう少し後の鎌倉時代の仏像によくみられるもので、奥州の
仏像が時代を先取りしていたことがわかります。



【国宝】
増長天立像
平安時代・12世紀

【国宝】
持国天立像
平安時代・12世紀

三尊像の左右に 整列するお地藏様 六地藏

人々の苦しみを取り除き、どんな地獄からも救い出してくれる
お地藏様。頬がやや引き締まっており、増長天立像や持国天立像と同じころに作られたと考えられます。



©NHK・dwarf



【国宝】
地藏菩薩立像
平安時代・12世紀

金色堂にはミイラが 眠っている!?

極楽浄土をあらわす3つの壇には、それぞれのなかに、今もご遺体が納められた棺が置かれています。中央の壇に眠っていると考えられているのが、初代・清衡です。

入れかわった 仏像たち…?

3つの壇上の仏像たちは、長い歴史のなかではじめにいた場所から入れかわってしまったと考えられています。いつ移動したのか、なぜ移動したのかは謎に包まれています。

それぞれの仏像のお顔に
注目して、違いを
観察してみよう



※掲載作品はすべて「岩手・中尊寺金色院蔵」です。